

「2018年11月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2018年11月9日(金)～11月11日(日)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,133人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,215人 (57.0%)
固定電話 609人(66.3%)
携帯電話 606人(49.9%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 45.6 % |
| 2. 支持しない | 36.8 |
| 3. わからない、無回答 | 17.6 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 8.8 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 18.1 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 7.6 |
| 4. 実行力があるから | 15.2 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 47.5 |
| 6. その他 | 0.5 |
| 7. わからない、無回答 | 2.3 |

(分母 = 554 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 30.2 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 7.8 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 41.8 |
| 4. 実行力がないから | 6.5 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 8.5 |
| 6. その他 | 2.0 |
| 7. わからない、無回答 | 3.1 |

(分母 = 447 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党（自由民主党）	37.4 %
2. 立憲民主党	6.2
3. 国民民主党	1.5
4. 公明党	3.7
5. 共産党（日本共産党）	2.9
6. 日本維新の会	0.4
7. 自由党	0.4
8. 希望の党	0.1
9. 社民党（社会民主党）	0.7
10. その他の政治団体	0.2
11. 特に支持している政党はない	40.7
12. わからない、無回答	5.8

—米中間選挙の結果はよかったと思うか—

アメリカ議会の中間選挙で、トランプ大統領の与党・共和党が上院で多数派を維持した一方、下院は野党・民主党が多数派を奪還しました。あなたは、このことはよかったと思いますか。よくなかったと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. よかった	39.6 %
2. よくなかった	6.7
3. どちらともいえない	40.5
4. わからない、無回答	13.3

—消費税率10%引き上げへの賛否—

安倍総理大臣は、来年10月に、消費税率を予定通り10%に引き上げる方針です。あなたは、これに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	32.0 %
2. 反対	34.9
3. どちらともいえない	27.2
4. わからない、無回答	5.9

—軽減税率導入への賛否—

政府は、消費税率の10%引き上げに伴って、外食をのぞいた食料品などに限り現在の8%のまま据え置く軽減税率を導入する方針です。あなたは、このことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	33.6 %
2. 反対	26.5
3. どちらともいえない	30.8
4. わからない、無回答	9.1

—キャッシュレス購入でポイント還元への賛否—

政府は、消費税率引き上げ後の消費の冷え込みを抑えるため、中小の小売店で現金を使わずにクレジットカードなどで買い物をした場合、2%分のポイントを期間限定で還元する方針です。あなたは、このことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	17.8 %
2. 反対	45.7
3. どちらともいえない	28.6
4. わからない、無回答	7.9

—外国人材の受け入れ拡大への賛否—

政府は、深刻な人手不足を補うため、外国人材の受け入れを拡大する方針です。あなたは、外国人材の受け入れ拡大に賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	27.2 %
2. 反対	29.5
3. どちらともいえない	35.6
4. わからない、無回答	7.6

—外国人材受け入れ法案 今国会で成立させるべきか—

外国人材の受け入れを拡大するための法案について、政府・与党は、今の国会で成立させ、来年4月から実施する方針ですが、野党側は、慎重な議論を求めています。あなたは、この法案を今の国会で成立させるべきだと思いますか。成立を急ぐ必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 成立させるべき	9.0 %
2. 成立を急ぐ必要はない	62.4
3. どちらともいえない	19.6
4. わからない、無回答	9.1

—憲法改正の議論進めるべきか—

憲法改正をめぐって、安倍総理大臣は、自民党の改正案を今の国会に提示し、各党に議論を促したい考えを示しています。あなたは、国会で憲法改正に向けた議論を早く進めるべきだと思いますか。急いで進める必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 早く進めるべき	17.2 %
2. 急いで進める必要はない	49.7
3. どちらともいえない	23.7
4. わからない、無回答	9.4

—韓国「徴用工」判決に納得できるか—

韓国の最高裁判所は、太平洋戦争中の徴用をめぐる裁判で、日本企業に賠償を命じる判決を言い渡しました。あなたは、この判決に納得できますか。納得できませんか。それともどちらともいえませんか。

1. 納得できる	1.8 %
2. 納得できない	68.5
3. どちらともいえない	19.4
4. わからない、無回答	10.3

—「徴用工」判決 国際司法裁判所に提訴すべきか—

この判決をめぐって、日本政府は、韓国政府による適切な措置がとられなければ、国際司法裁判所への提訴も検討するとしています。あなたは、韓国側による対応がなかった場合、国際司法裁判所に提訴すべきだと思いますか。提訴する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 提訴すべき	55.7 %
2. 提訴する必要はない	5.3
3. どちらともいえない	25.1
4. わからない、無回答	13.8

—70歳まで継続雇用引き上げへの賛否—

社会保障制度の全世代型への改革に向けて、安倍総理大臣は、希望する人が70歳まで働き続けられるよう、継続雇用の年齢を引き上げる考えを示しています。あなたは、このことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	49.6 %
2. 反対	15.2
3. どちらともいえない	26.9
4. わからない、無回答	8.2